

# 令和6年度 第2回徳島市インターネットアンケート結果

調査テーマ	徳島市の農業について
調査期間	令和6年7月17日(水曜)～令和6年8月14日(水曜)
回答者数	175人

注記:割合(%)は複数選択の設問や小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。

## ■ アンケート調査結果

あなたの性別を選択してください。

選択肢		回答数	割合
1	回答しない	8	4.6%
2	男性	91	52.0%
3	女性	76	43.4%
4	その他	0	0.0%
合計		175	100.0%

あなたのご住所を選択してください。

選択肢		回答数	割合
1	徳島市内	134	76.6%
2	徳島市外	33	18.9%
3	未選択	8	4.6%
合計		175	100.0%

あなたのご職業を選択してください。

選択肢		回答数	割合
1	会社員	34	19.4%
2	自営・自由業(フリーランス)	10	5.7%
3	パート・アルバイト	12	6.9%
4	公務員	43	24.6%
5	学生	42	24.0%
6	専業主婦・主夫	16	9.1%
7	無職	12	6.9%
8	その他	3	1.7%
9	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

あなたの年齢を選択してください。

選択肢		回答数	割合
1	15～19歳	3	1.7%
2	20歳代	58	33.1%
3	30歳代	21	12.0%
4	40歳代	28	16.0%
5	50歳代	39	22.3%
6	60歳代	16	9.1%
7	70歳代	9	5.1%
8	80歳代以上	1	0.6%
9	未選択	0	0.0%
合計		175	100.0%

問1 徳島市産の農産物の種類について、どのようなイメージを持っていますか。

選択肢		回答数	割合
1	色々な農産物が豊富にある	105	60.0%
2	農産物の種類は少ない	39	22.3%
3	他産地と変わらない	25	14.3%
4	未選択	6	3.4%
合計		175	100.0%

問2 徳島市産の農産物の価格について、どのようなイメージを持っていますか。

選択肢		回答数	割合
1	値段が安く感じる	74	42.3%
2	値段が高く感じる	28	16.0%
3	他産地と変わらない	63	36.0%
4	未選択	10	5.7%
合計		175	100.0%

問3 徳島市産の農産物の安全や安心感について、どのようなイメージを持っていますか。

選択肢		回答数	割合
1	他産地のものより安全・安心感がある	55	31.4%
2	国産であれば、他産地と比べて安全・安心感は変わらない	90	51.4%
3	安全・安心感についてあまり意識したことはない	28	16.0%
4	未選択	2	1.1%
合計		175	100.0%

問4 農産物を買うとき、どのような点を重視しますか。(複数選択可)。(回答者175人)

選択肢		回答数	割合
1	地元産	76	43.4%
2	見た目や鮮度	134	76.6%
3	価格	144	82.3%
4	産地や品種が有名なこと	22	12.6%
5	栽培方法(有機等)	14	8.0%
6	安全性・安心感	53	30.3%
7	生産者	15	8.6%
8	特に重視している点はない	2	1.1%
9	その他	3	1.7%
合計		443	-

問5 問4で「その他」と回答された人は、具体的な内容をお聞かせください。(回答対象者3人)

有名であること。
農薬や化学肥料に頼り切った生産者でないかどうか。
味。

問6 本市では、生産量の多い品目や市場評価の高い品目、また産地の少ない独自の品目など、23品目をブランド化推進品目としています。これらの品目について、どのような取組を進めるとよいと考えますか。

選択肢		回答数	割合
1	品目をもっとしぼって、市のイメージ付けをしたほうがよい	47	26.9%
2	品目の多さを生かし「農産物(野菜)の宝庫」というイメージで、今後とも販路拡大を目指すのがよい	64	36.6%
3	新たな品目・品種を模索するなど、今までと違った農産物を進めるのがよい	6	3.4%
4	直売所の広報や、より買い求めやすい地元産販売施設、売場の設置など、もっと親しみやすい環境整備が必要である	50	28.6%
5	その他	4	2.3%
6	未選択	4	2.3%
合計		175	100.0%

問7 問6で「その他」と回答された人は、具体的な内容をお聞かせください。(回答対象者4人)

正直、現状の農業従事者の平均年齢を考えると、ブランド化の前に魅力がある(稼げる)農業でないとブランド化しても現状の小規模農家では生産拡大に繋がらず、稼げる農業ではないと思う。
徳島をアピールするという前提ならばメジャーな果物、野菜の中から「〇〇といえば徳島」といえる品種を作る事だと思う。スタチといえば徳島ではあるが全国的にスタチそのものの知名度、常食度が低すぎる。
若手農業者の育成や支援プログラムを充実させ、地域の農業を次世代に継承する体制を整える。また、農業の魅力を発信し、若者が農業に関心を持ち、働きがいを感じられるような職場環境を整備していく。
その市でしか作れないという価値を上げることで、ブランド品の価値観が上がるのでは？徳島県の「阿波ほうべに」みたいな品種を市で作ればもっと盛り上がると思う。

問8 市内の農業・農地について、どのような役割や印象があると考えますか。

(1) おいしく新鮮な農産物を市民に供給する

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	93	53.1%
2	ややそう思う	61	34.9%
3	あまり思わない	7	4.0%
4	思わない	6	3.4%
5	わからない	5	2.9%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(2) 自然環境の保全(防災機能、生態系の育成等)

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	64	36.6%
2	ややそう思う	59	33.7%
3	あまり思わない	29	16.6%
4	思わない	6	3.4%
5	わからない	14	8.0%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(3) 生活に潤いや安らぎを与える

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	65	37.1%
2	ややそう思う	58	33.1%
3	あまり思わない	29	16.6%
4	思わない	11	6.3%
5	わからない	6	3.4%
6	未選択	6	3.4%
合計		175	100.0%

(4) 緑の空間を感じる

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	69	39.4%
2	ややそう思う	55	31.4%
3	あまり思わない	30	17.1%
4	思わない	9	5.1%
5	わからない	4	2.3%
6	未選択	8	4.6%
合計		175	100.0%

(5) 季節を感じる事ができる

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	88	50.3%
2	ややそう思う	61	34.9%
3	あまり思わない	18	10.3%
4	思わない	3	1.7%
5	わからない	0	0.0%
6	未選択	5	2.9%
合計		175	100.0%

(6) 水生生物(おたまじゃくし等)をみることが出来る

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	50	28.6%
2	ややそう思う	52	29.7%
3	あまり思わない	47	26.9%
4	思わない	16	9.1%
5	わからない	7	4.0%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(7) 虫が気になる

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	54	30.9%
2	ややそう思う	52	29.7%
3	あまり思わない	45	25.7%
4	思わない	13	7.4%
5	わからない	7	4.0%
6	未選択	4	2.3%
合計		175	100.0%

(8) 農薬の飛散が気になる

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	31	17.7%
2	ややそう思う	52	29.7%
3	あまり思わない	54	30.9%
4	思わない	26	14.9%
5	わからない	8	4.6%
6	未選択	4	2.3%
合計		175	100.0%

(9) 音や肥料などのおいが気になる

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	27	15.4%
2	ややそう思う	59	33.7%
3	あまり思わない	60	34.3%
4	思わない	21	12.0%
5	わからない	5	2.9%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(10) その他に役割や印象があれば、具体的な内容をお聞かせください。

空気がきれいになりそう。
子供達の食育に役立つ。
農薬・化学薬品まみれでない安心安全な徳島市産野菜で、市民の健康を守ってくれるありがたい存在、という印象。
生産段階の透明化による食の安全性など。
米の収穫後の、籾殻を燃やすニオイが気になる。
休耕田となって、草がいっぱい生い茂っているのは残念。市民が家庭菜園で利用するなど活用した方が良い。
休耕地が年々目立つようになってきた。
収益性の有る作目を作る事は重要であるが地元の市民の食料供給機能も重要である。そのバランスの取れた生産活動が必要である。
市街やその隣接にある田畑で、商業地に転用すれば良いのと思うところが多くある印象を受ける。沖の浜や沖洲方面、市西部など。
一番は地元で新鮮で安価な野菜や果物を流通させる事。農業は地方にとってアピールをするチャンスである事。県としてもっと力を入れるべきだと思う。
何を問いたいのが曖昧すぎてよく分からない。
食糧自給率低下の政府方針より自国産食料供給増加の指針をさらに進めて欲しい。
市内で作物ができていくことについて、市民ツアーなどを実施し、PRに努めてはどうか。
経済的な役割(地域経済の活性化/観光資源としての農業)や社会的な役割(地域コミュニティの形成/教育の場としての農地)も存在すると思う。
徳島市にはこの野菜があるという視点よりも、この野菜が徳島市にあるという野菜先行の宣伝でも良いと思う。
畑や田んぼがなくなるのは寂しいし、あることで自然的で季節も感じるし気持ちいいと感じる。
水田は温暖化防止になっている。
子どもの教育に役立つ。
自給率を高めて欲しい。

問9 あなたは農業について、どのように考えますか。

(1) やりがいがある

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	59	33.7%
2	ややそう思う	63	36.0%
3	あまり思わない	29	16.6%
4	思わない	9	5.1%
5	わからない	10	5.7%
6	未選択	5	2.9%
合計		175	100.0%

(2) 地域に貢献している

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	104	59.4%
2	ややそう思う	42	24.0%
3	あまり思わない	18	10.3%
4	思わない	4	2.3%
5	わからない	3	1.7%
6	未選択	4	2.3%
合計		175	100.0%

(3) 社会の役に立つ

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	111	63.4%
2	ややそう思う	44	25.1%
3	あまり思わない	10	5.7%
4	思わない	3	1.7%
5	わからない	2	1.1%
6	未選択	5	2.9%
合計		175	100.0%

(4) カッコいい

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	35	20.0%
2	ややそう思う	58	33.1%
3	あまり思わない	59	33.7%
4	思わない	15	8.6%
5	わからない	5	2.9%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(5) 夢がある

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	41	23.4%
2	ややそう思う	54	30.9%
3	あまり思わない	52	29.7%
4	思わない	23	13.1%
5	わからない	2	1.1%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(6) 農業が発展したらよいと思う

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	131	74.9%
2	ややそう思う	33	18.9%
3	あまり思わない	4	2.3%
4	思わない	3	1.7%
5	わからない	1	0.6%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(7) 農作業がきつい

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	105	60.0%
2	ややそう思う	44	25.1%
3	あまり思わない	12	6.9%
4	思わない	4	2.3%
5	わからない	5	2.9%
6	未選択	5	2.9%
合計		175	100.0%

(8) 儲からない

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	48	27.4%
2	ややそう思う	55	31.4%
3	あまり思わない	47	26.9%
4	思わない	13	7.4%
5	わからない	9	5.1%
6	未選択	3	1.7%
合計		175	100.0%

(9) 忙しい

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	87	49.7%
2	ややそう思う	57	32.6%
3	あまり思わない	18	10.3%
4	思わない	5	2.9%
5	わからない	3	1.7%
6	未選択	5	2.9%
合計		175	100.0%

(10) 危険

選択肢		回答数	割合
1	そう思う	21	12.0%
2	ややそう思う	63	36.0%
3	あまり思わない	69	39.4%
4	思わない	14	8.0%
5	わからない	6	3.4%
6	未選択	2	1.1%
合計		175	100.0%

(11) その他、農業について考えていることがあれば、具体的な内容をお聞かせください。

規制緩和すべきである。
徳島は主に近畿の「食の供給基地」として、果たす役割は大きい。市内は、田畑が宅地化されて、マンション等が建っている。高齢化で耕作放棄地も増えているので、農業が継続できる支援を推進して欲しい。
地元農家の方が作った新鮮で、おいしい野菜をあいさい広場やスーパーマーケットの産直コーナーで買っています。徳島で農業が継続して活性化されることを願っています。
機械化が進んでいたり、作物の品種も増えたり、今後も様々な可能性があると思う。またお洒落な農家さんも増えた。ただ、自然(台風など)に左右されるところがあり、出荷が終わるまでは気苦労の多い印象がある。
ある程度の自給自足ができてとても良い。
天候等に左右されるので、収入が不安定。職業としての人気はやや低く、婚活に不利な気がする。
家で手伝っているからしんどさがわかる。だからこそ農家にはなりたくないと思う反面、スーパーで野菜を買うことがほとんどないから値段を気にせずに野菜を摂取できるのはいいことだと思う。
大規模農業がもっと進めば、大型の機械等の使用が増え、高齢者の方のノウハウを無くさず農業を続けられると思う。
収穫規模が大きくなれば結構儲かると思う。
我が家も、昔からの兼業農家だが、子供に農家になることは勧められない。でも、物価高なので、家庭菜園ぐらいでは、野菜を作っていくだろう。
世界に誇れる日本の農産物は、大規模生産ができるように、大手企業が参入できる基盤が必要であり今現在の生産ノウハウを若い世代につないでいくための制度が求められていると思う。
農業以外の人々がもっと農業に感心を持つようになって欲しいが、それには、子供の頃からの教育の見直しが必要。
安全安心を求める。不揃いでもいい。廃棄しないでお得に購入したい。

季節・気候に左右されることが多いと思う。安定して生産・供給できれば、担い手も増えるのかもしれない。
今でも収益性の有る作目は人手を外国人に頼る部分が大いと思われが、今後その様な事は困難が予想され、人手のかからない農業を進めることが急務である。
大規模農業、機械化、作物工場等を積極的に取り入れ、効率、安定性、労働負担の軽減等を進め労働力を確保する必要がある。公的機関等の援助が必要だと思う。県や市町村による公的農業等も面白いと思う。
若い生産者の育成や収入の増加に公費を使ってほしい。
徳島市には安心安全な農産物が多種多様に生産されている。徳島には何も無いと自虐的に言うのはやめて、山や海、川、自然、美味しい食べ物もあることを効果的に売り出すべき。
この質問も何が問いたいかわからない。農業だけが危険でキツくて忙しい、儲からないと印象させる質問と思う。どの仕事もキツイときもあれば危険で忙しくて儲からない時もある。
担い手が少ない。
兼業農家をどう位置付けるのか、検討が必要。儲からない農業では耕作放棄地が増加する。
負の面の印象が大きいのので、まずは働く人(特に若い人)が関心を持って、働きがいを感じられるような環境にしていくことが重要かと思う。
一人で仕事や高齢化、土地を手離したり人に貸すといったことも聞く。人口が減少していく中では農業も大切だが、厳しいのでネットを活用し海外への販売も少しは進めたほうが良いと思う。
農業人口が減り、耕作放棄地が多くなる。自給率低下。
教育の場に農業のよさなどをもっと発信してほしい。
その年の天候により収穫量の変動すると、それに比例し収入も変動すると思うので、子供がいる家庭では負担が大きいイメージがある。
農家にも安定的な収入の確保が必要。気候変動等でますます収入が安定しなければ農業離れが進む一方である。
農業は、新たにやり始めても、儲かるという現実を作って欲しい。農業を真剣に考える部署や予算が少ない。しっかりとやって欲しい。担当者はいい加減な気持ちでやるべきではない。

問10 農業を通じた地域貢献として、市民等による営農ボランティアの制度があれば利用してみたいですか。

選択肢		回答数	割合
1	ぜひ利用したい	26	14.9%
2	機会があれば利用したい	69	39.4%
3	利用しない	47	26.9%
4	わからない	26	14.9%
5	未選択	7	4.0%
合計		175	100.0%

問11 あなたは、市民菜園について利用してみたいと思いますか。

選択肢		回答数	割合
1	ぜひ利用したい	13	7.4%
2	機会があれば利用したい	78	44.6%
3	利用しない	63	36.0%
4	わからない	16	9.1%
5	未選択	5	2.9%
合計		175	100.0%

問12 近年、市街化区域の農地の維持が困難になってきています。どのように活用されるのが望ましいと思いますか。

選択肢		回答数	割合
1	市街化区域では市街化を積極的に推し進め、農業は市街化区域以外の農地で行うなど、棲み分けが必要	40	22.9%
2	耕作を行っていない農地については、市街化するのが望ましい	31	17.7%
3	農業支援や市民菜園を開設するなど、できるだけ街中の緑として、農地を残すべき	50	28.6%
4	所有者の判断に委ねるべき	24	13.7%
5	わからない	20	11.4%
6	その他	4	2.3%
7	未選択	6	3.4%
合計		175	100.0%

問13 問12で「その他」と回答された人は、具体的な内容をお聞かせください。(回答対象者4人)

市街化区域とそうでない区域の農地の税額に差がありすぎる。市街化区域の設定を外し、税金を安くしないから農地が維持できなくなる要因もある。

安定した収入、労働力の軽減の為に先進化させ、県内外から新しい農業従事者を獲得するべきである。先駆けて公的に農業を先進化させて農業大県にする事で過疎化を含め、色々な地方の問題を解決へと導く必要がある。

体験学習への活用。使用されていない田畑が多い。市街化地域は人が集まりやすいという利点があるので、使用されていない田畑を使い栽培や収穫体験ができる場所を作るのはどうか。

市街化区域内でも、やる気のある農家は支援すべき。耕作しない土地は、宅地にさせる制度が必要。中途半端はよくない。

問14 農地を保全するために、必要と思われるものはなんですか。

選択肢		回答数	割合
1	担い手への農地の集積	65	37.1%
2	農地の区画整備や農道の整備等の農業基盤整備	36	20.6%
3	耕作放棄地対策	50	28.6%
4	優良農地の保全	14	8.0%
5	その他	6	3.4%
6	未選択	4	2.3%
合計		175	100.0%

問15 問14で「その他」と回答された人は、具体的な内容をお聞かせください。(回答対象者6人)

農地の所有を一般法人が出来るように規制緩和して、荒廃農地を少なくしないと、現行の農家は、獣害対策等手間ばかりかかり儲からない。
安定した収入、労働力の軽減の為に先進化させ、県内外から新しい農業従事者を獲得するべきである。先駆けて公的に農業を先進化させて農業大県にする事で過疎化を含め、色々な地方の問題を解決へと導く必要がある。
儲かるように、地元販売所の開設。たとえば、小松島市のあいさい広場のような施設が徳島市にも必要だと思う。
農業はやり方次第で儲かりますよと、どんなやり方が儲かるとか発信して若い子達が好きでやってみたい、野菜や果物を作って売りたいと思ったら解決すると思う。
後継者不足に対して地域の方と相談し早急に進める必要がある。
企業に仲介する制度を作って欲しい。農地を集めて企業に効率的にやって貰えばいい。そのためには市が権利関係を掌握し、安心して貸し借り、売買できるようにしなければいけない。

問16 本市が食育や地産地消のあり方について、どの項目に力を入れるべきだと思いますか。

選択肢		回答数	割合
1	食育の推進	25	14.3%
2	農業体験などの農業にふれる機会の充実	48	27.4%
3	市民菜園の充実	18	10.3%
4	給食などでの地産地消の取組み	44	25.1%
5	産直市の充実	31	17.7%
6	その他	4	2.3%
7	未選択	5	2.9%
合計		175	100.0%

問17 問16で「その他」と回答された人は、具体的な内容をお聞かせください。(回答対象者4人)

問16の選択肢の全てに力を入れる必要がある。とにかく農業に魅力を感じてもらわないことにはどうにもならない。
徳島県産の食材に対するブランド化及び認知の定着。地産地消ならではのコストパフォーマンスの良さを感じられれば購買意欲が湧くと思う。
農業が地方には必要で事業としても成り立つ仕組みを教えること。

問18 その他のご意見、ご要望等ありましたらご記入ください。

徳島市の農業について、徳島市公式ホームページ、広報紙「広報とくしま」、ケーブルテレビ広報番組「徳島市NOW」、ラジオ広報番組「徳島市通信」、デジタルサイネージ「わが街NAVI」で知らせるべきである。
近所にあった産直市が閉店した。非常に残念。徳島市が産直市を運営しながら農産物をPRし、「道の駅いたの」や「くるくる鳴門」のように飲食ブース、イベント、インスタ映えスポットがあれば集客もあると思う。
こちらの地域だけなのかもしれないが学校単位の農業体験の機会がないので、あったらそういった職業などにふれる機会になるのでいいと思う。
徳島市も産直市に力を入れたら、県内外の徳島の農産物のファンが増えると思う。徳島産は美味しくて安全である。徳島人はもとより、たくさんの人に食べてもらいたい。そして徳島の農業従事者を応援したいと思う。
まだ食べられるけど、捨てられてしまう野菜の活用方法の模索。
すだち、なると金時以外にももっと県外の人間が認知出来るようなブランド商品が出来るように、良い農産物はもっとPRに力を入れてほしい。
農業は地域の根幹だと考えている。行政が積極的に保護育成するように願う。
これから少子化が進むことは確定しているので、個人個人の市民菜園や農業ボランティアなどは現実的に無意味だ。海外の企業がいち早く行っている大規模な機械投資を行った生産方法を望む。
農業も他の産業同様、担い手不足が加速していくと思う。安定した事業になるための取り組みがあればと思う。
子供の頃周りに田畑があり自然と触れ合っていたが 近頃はその土地にどんどん家が立ち並び、周りは家だらけになっている。
田畑がへり宅地が増え自然が減ってきている。豪雨になり水がたまる場所がすくなくなり洪水が心配される。緑が増えるように推進してほしい。
徳島市は市街地としても農耕地としても中途半端であるが、県内あるいは国内で農耕地域面積比率が高いことは明らかなので間違っても農業推進はしないでいただきたい。
安い労働力で農業を維持する事は不可能。大規模農業化、機械化農業化、作物工場化等で効率化、収入の安定化、労働負担の軽減が必須。少しずつでもいち早く公的支援をやる事でアピールする事も可能だと思う。
近年、農地がたくさん埋め立てられて、宅地になっているので、中古住宅の活用などに取り組んでほしい。
退職前に50代で専業農家の親の跡を継いで農業をやりたいと思っても収入を考えると勤務を継続したほうがいいのかと思う。何年か補助金でもあれば少しは後押しになるかもしれない。
安い野菜や種類豊富な野菜を求めて、徳島市外の産直に行っている。徳島市外の産直はいつも賑わっている。徳島市にも大きい産直があってほしい。
問9はよくない。質問内容がやらされている感がある。市民や農家さんをバカにしている。色々を書いたが一個人として思ったことを書いた。
子供たちにどうやって農家の方が生計を立てているか、野菜、果物ごとのビジネスモデルをしれる機会を提供してはどうか。
埼玉県から嫁いできた方から、徳島県の野菜は非常に美味しいと聞いた。私は、徳島県にしか住んだことがないので驚いた。
食糧自給率の向上のために農地や農業従事者を何が必要か根本的、新たな政策を早急に検討すべきと考える。
農業をやりたいくても元々農家でないと出来ないのはおかしいのでは。
農業振興は難しいと思うが、頑張っって欲しい。
スマート農業の導入:ドローンでの散布で効率化と環境負荷軽減。気象や土壌データ解析を行い、オンラインプラットフォームで農産物を直接販売し、スマホアプリで購入・配達管理を簡素化。
市役所で直売できればいいと思う。
家族連れ中心の農業体験というイメージが強かったので、1人(ソコ活のような)でも参加できるような気軽さがあると幅広く参加してもらえやすいのかなと思った。
もっと広告、アピールすることを考えていくことが重要かと思う。このアンケートにはなかったが、流通の新しい改革も平行して進めていくのも大切かと思う。

後継者不足に対して、具体的に対策をとらないとブランドも保てなくなると思う。

現在、農業にふれる機会は少なくなっている。農業との距離が近くなると発展につながると考える。

若手人材育成アグリアカデミーを作る新規参入者への農地レンタル、大規模農地の集約化アグリレディを増やして大規模農家を作る若い女性が徳島から出ていくのを防ぐ。(人口減少、出生率現象にも繋がる)

耕作放棄地をうまく活用して、普段、家庭菜園をやりたいと思ってもなかなか手を出せない人にストレスなく使って貰えるような仕組み作りをしたらいいのではと思う。

市長のやる気、担当者のやる気が必要。儲かる農業に知恵を絞ってほしい。